

「VORTISSIMO!」は、より多くの方に声を出して応援していただくことを目的として、徳島ヴォルティスのサポーター有志によって制作されている試合情報紙です。

タイトルの「VORTISSIMO!」には、「Vortis」と「Fortissimo」(イタリア語で「もっと強く」の意味。音楽用語では「もっと大きな音で」の意味でも使われます)を掛け合わせて、サポーターの「より大きな声援」によってヴォルティスを「もっと強く」したい、という願いが込められています。

以下のサイトではバックナンバーをご覧いただけるほか、皆様からのご意見や情報の投稿も募集しております。*

<http://vortissimo.seesaa.net/>

また、配布活動等の詳細情報については、

SNS [mixi] でも発信しています。

http://mixi.jp/view_community.pl?id=1646592



この情報紙は、決してスタジアム内には捨てないでください。*
ゴミのないスタジアム環境作りへのご協力をお願いいたします。

声を出して闘おう!

ポカリスエットスタジアムへお集まりの皆さん、こんにちは。
ヴォルティスは前回のホームゲーム、11日のセレッソ大阪戦で攻守ともに積極的なプレーを見せて、2-0の完封勝利を収めました。FWドゥンビアの2ゴールはもちろんですが、それを引き出したMF六車の思い切りのよいミドルシュート、そしてFW石田の飛び出しと正確なクロスも見事でした。守備ではDF陣の体を張ったブロック、MFダ・シルバの献身的なプレスも効きました。

しかし、連勝を賭けて臨んだ前節のアウェイ・草津戦では、自分たちのリズムで試合を進めながら、信じられないミスから先制点を許して流れを相手に渡し、0-2で敗れてしまいました。しっかりと周囲に気を配り、選手同士がお互いに声を掛け合っていれば防げた失点であり、実に悔しい試合でした。

声を出してコミュニケーションをとることは、団体競技では基本中の基本です。声を出さなければ相手に伝わりません。それはサポーターも同じ。精一杯の声を出して、勝ちたい気持ちをピッチの上の選手たちに伝えましょう!

Today's Topics

今シーズンの仙台は内弁慶

今日の対戦相手・ベガルタ仙台は、現在8勝6分4敗の勝ち点30で4位につけている。第14節終了時には2位まで浮上したのだが、その後の5試合で1勝2分2敗と失速、気がつけば3位・セレッソとの勝ち点差は5に開いてしまった。今年も定位置の4~5位に終わるのか、それとも悲願のJ1復帰で岩手・宮城内陸地震の被災者に勇気を与えるのか、今まさに正念場といったところだ。

さて、仙台の星取表を見ていると、面白いことに気づく。ホームでは6勝3分(得失点差+10)と、リーグで唯一の無敗を誇っているのに、アウェイでは2勝3分4敗(得失点差-5)と負け越している。リーグ最多の観客動員数を誇るホームでは強いが、そのアドバンテージを得られないアウェイでは結果が出ていないのだ。

ただ、ヴォルティスはJリーグ参入後、仙台にはホームで2分4敗と一度も勝ったことがない。アウェイでは2勝3分2敗と五分の成績を残しているにもかかわらず、不思議とホームでは相性が悪い。内弁慶の仙台から今年こそ勝ち点3を奪い取りたいものだ。

- 直近5試合:(徳島)1勝1分3敗(仙台)1勝2分2敗
- J2対戦成績:(通算)2勝5分6敗(ホーム)2分4敗
- 古巣との対戦:(徳島)なし(仙台)なし
- 出場停止:(徳島)西河(仙台)なし

◎ 故障者続出・・・全員で乗り越えよう

第2クールに入って、MF小泉、MF挽地、FW菅原、MF高橋と、第1クールには出番のなかった選手たちが次々と今シーズン初出場を果たしています。それはうれしいことなのですが、一方で、故障による戦線離脱者が続出しています。

DFでは長期離脱中の河野に加えて、ここ1週間ほどの間に藤田、石川、西河が相次いで怪我。MFでは小山、大島に続いて、片岡も10日前の練習で負傷し、全治3~4週間の診断を受けました。そしてFWではシーズン中の復帰が微妙な林に加えて、石田も先週から戦線離脱と、どのポジションも苦しいやりくりを余儀なくされています。

なかなかベストの布陣で戦えないのはチームとしてもつらいところですが、そんな時こそ、今まで控えに甘んじてきた選手たちに頑張ってもらいたいものです。控え選手の成長は選手層を厚くし、チーム全体のレベルアップにつながります。ピンチをチャンスに変えるべく、選手全員でこの危機を乗り越えてもらいたいですね。

◎ セカンド、明日TSVで3連勝に挑む!

四国リーグの徳島ヴォルティス・セカンドは先週末の15日、高知県立春野総合運動公園球場で高知トヨペット昭和クラブと対戦し、FW大西の2ゴールの活躍などで7-0の快勝を収めました。今月1日の首位・カマタマーレ讃岐との天王山を境に、チームの調子は上がってきているようです。

次節は明日22日、13時から今シーズン初の3連勝を賭けて徳島スポーツビレッジで徳島コンプリールSCと対戦します。15時からトップチームの練習試合も予定されていますので、興味のある方はハシゴ観戦してみませんか?

◎ 四国ダービー3連戦は負け越し・・・

先週末の14日、愛媛県の南海放送サンパーク運動ひろばでJリーグU-13、日本クラブユース選手権(U-18)大会の四国予選、そしてJリーグU-14が行われました。対戦カードはいずれもヴォルティスの下部組織対愛媛FCの下部組織で、四国ダービー3連戦となりました。

先陣を切ったU-13チームは3-0の快勝を収めたのですが、初の本大会出場を目指したユースは惜しくも1-2で敗れ、トリを務めたU-14チームも0-4の完敗を喫しました。3試合合わせて1勝2敗の負け越し。下部組織とはいえ、四国ダービーで負けるのは悔しいものです。ただ、リベンジのチャンスはあります。9月27日(土)にはポカリスエットスタジアムに場所を移して、J2、JリーグU-14、JリーグU-13の四国ダービー3連戦が行われる予定です(試合の順番は未定)。今度はホームですから、ぜひ3連勝して今回の借りを返したいものです。